

～拓殖大学では、研究所の研究成果を皆様に公開しております、お気軽にご参加ください。～

受講料：各回1,000円 定員：250名（事前申込は不要です、当日直接会場にお越しください。）

10月 1日（土）「憲法判例は歴史を変える—アメリカ社会と合衆国最高裁判所」

講師：小竹 聡（拓殖大学政経学部教授） 13:00～14:30（受付開始12:30） 主催 政治経済研究所

1788年に制定されたアメリカ合衆国憲法は、現在、効力を持っている世界最古の憲法と言われています。つまり、アメリカという大国は、200年以上も前に制定された憲法によって今なお国家を運営しているのです。社会が劇的に変化する中で、それが可能なのはなぜなのでしょう。その最大の秘訣は、司法審査制にあります。本公開講座では、合衆国最高裁判所の最近の判決を取り上げて、現代のアメリカ社会が司法部によってどのように形作られているか、ひいては、アメリカ立憲主義がいかに支えられてきたのかをわかりやすく解説します。

10月15日（土）「消費税で物価は上がるのか？」—POSデータにみる最近の価格の動き—

講師：白石 浩介（拓殖大学政経学部教授） 13:00～14:30（受付開始12:30） 主催 政治経済研究所

消費税率は2014年に8%となりましたが、この時に商品の値段がどれくらい上昇したかについて解説します。消費者物価は108/105だけ上昇しましたが、スーパーにおけるレジ情報に基づくPOS (point of sales) 価格をみると、特売価格が上昇していないことが分かります。価格が上がる商品と低下する商品の違いは何でしょうか？実際のデータを示しつつ、デフレ脱却を目指すアベノミクスにおいて消費税が果たす役割について考えます。

11月 5日（土）「犯罪と文化～日本はなぜ犯罪が少ないのか」

講師：守山 正（拓殖大学政経学部教授） 13:00～14:30（受付開始12:30） 主催 人文科学研究所

わが国では2002年に戦後最高の刑法犯認知件数を記録し、「水と安全はただ」という神話には陰りがみられるものの、それでも依然として先進諸国に比較し、治安は安定し、それほど深刻な事態はみられない。なぜ日本は安全なのかという謎につき世界の研究者がこれをテーマとして議論を重ね、関心の的となってきた。しかし、詳細にみると、犯罪や非行の状況は統計的にはなるほど安定しているが、問題も少なくない。そこで、諸外国との比較文化的視点から、安定した治安の要因を探るとともに、どのようにわが国の治安を考えればよいかを考察する。

11月19日（土）「世の中で起きることは、どこまで予測可能なのか」

13:00～15:00（受付開始12:30） 主催 理工学総合研究所

1部 「予測不能を科学する”カオス”とは？」

講師：吉森 茂（拓殖大学理工学総合研究所長、工学部教授）

物理学の常識として、ニュートンの運動方程式を解けば未来が正確に予測できるはずなのに、ある種の現象はそれほど複雑でもない方程式で記述できるにも関わらず、確率的にランダムな振る舞いを示し、未来予想が困難なことがあります。単純なシステムから生成されるのに、非周期的で複雑な現象は”カオス”と呼ばれ、気象現象と関連した研究例がある一方、安全な通信技術などの工学的応用も可能な奇妙にして魅力的な現象です。本講演ではカオスの基本や工学的応用の取組例について解説します。

2部 「気候変動と異常気象」—今何が起き、どこまで予測できるのか？—

講師：中村 尚（東京大学先端科学技術センター教授、気象庁 異常気象分析検討会 会長代理）

過去40年間、全球平均地表気温は明確な上昇傾向を示しており、これは主に人間活動による大気中の温室効果気体の急激な増加の影響と考えられています。この温暖化に重畳する自然変動により各地域の気候は常に揺らぎ、時には災害をもたらすような極端な異常天候が発生します。本講演では、地球温暖化や異常気象の仕組みとその予測可能性について解説します。

12月 3日（土）「すぐに役立つコミュニケーションスキル」

～ビジネスでも家庭でも使えるコーチング～

講師：長尾 素子（拓殖大学商学部教授） 13:00～14:30（受付開始12:30） 主催 経営経理研究所

部下とのコミュニケーションがうまくいかない、子どもを叱ってばかりいる、夫婦間の対話がかみ合わない、このような声は国や文化を問わず聞かれるテーマです。「コーチング」というコミュニケーションスキルが約15年前にアメリカからやってきました。以降、「ビジネスコーチング」「スクールコーチング」「医療コーチング」など様々な分野で実績を上げています。本講座では、コーチングの基本からビジネスや家庭ですぐに使えるスキルを紹介します。

◎本学の公開講座、オープンカレッジ、シンポジウムなど受講にあたってのお願い

みなさまに気持ちよくご参加いただけるよう、以下の事項を必ずお守りください。

- 携行品の盗難、紛失、破損などの責任は負いかねますので、ご了承下さい。
- 車、バイク、自転車での来校はお断りします。各種公共交通機関をご利用ください。
- 次の行為は、ご遠慮頂いております。（受講をお断りすることがあります。）

・ 受講者、講師等に迷惑となるような行為 ・ 録音、録画、写真撮影 ・ 講義、講演の進行を妨げると思われる行為 ・ 勧誘、宣伝